

令和5年度 9月定例教育委員会会議録（要点筆記）

日 時：令和5年9月28日（木）9時30分～10時55分

場 所：基山町庁舎4階 401会議室

教育委員：出席（4人）：田口委員、津川委員、福永委員、天野委員

欠席（0人）：

教育長：柴田教育長

事務局：古賀課長、音成指導主事、水田指導主事

傍聴者：なし

教育長報告

はじめに（教育長あいさつ）

行事が多い秋となり、10月21日には小学校の運動会が実施される。教育委員の皆様にも時間が許せば、是非、参観していただきたい。

9月議会が終わり、遠距離通学者へのコミュニティバス利用補助制度を10月から開始する。現在、この制度運用について周知を図り、対象者にはアンケート調査を実施するなどして準備を進めている。

【教育長報告】

1. 県・市町教育長意見交換会報告（全体会）

【議題① 外国語教育の充実について】

外国語教育の充実については、国の教育振興基本計画にも「グローバル社会における人材育成」として生徒や教師の英語力や指導力の向上を図ることが示されている。

令和4年度に実施された英語教育実施状況調査結果では、佐賀県の中学生の英語力について、CEFR A1 レベル（英検3級）相当以上を有していると思われる生徒の割合は、37.4%（全国49.2%）であり、国及び佐賀県が目標としている50%以上には届いていない状況にある。このようなことから、佐賀県教育委員会では、教員の英語力や指導力向上、また児童生徒の個別最適な学びの場の設定等を図るため、外国担当の教員対象の研修会や児童生徒対象の英会話体験プログラム、また児童生徒の学習支援のツールとしての英語学習デジタル教材の開発及び活用促進等に取り組んでいる。

こうした取組をより実効性のあるものとするため、また、教員の負担軽減にもつながる取組とするため、県教育委員会の英語教育充実のための施策・事業について御意見を賜り、市町教育委員会と同一歩調で、英語力や英語指導力の向上を目指したい。

◆教師への指導・支援の取組（抜粋）

- ・中学校教員英語力・英語指導力向上研修
- ・外部検定試験の受験促進
- ・小学校教科担任制（英語）加配教員研修
- ・外国語教育研究指定（七山小、三田川小、田代中）
- ・英語指導員配置事業（七山小、三田此小）
- ・デジタル教科書を活用した公開授業の実施

◆児童生徒への支援 ※教員の働きかけ方も重要

- ・SAGA e スタディ（英語学習デジタル教材）の活用
- ・英語デジタル教科書の活用

【主な意見等】

- ・佐賀県の中学校英語の正答率は全国で43位であった。
- ・神崎市では、2016年から西郷小の5年生にオンライン英語レッスン（外国人講師と画面越しに会話）を開始し、2018年から市内の7小学校全ての5年生に対象を広げている。1対1のオンライン授業を9回程度。今後小学校6年生、中学校1、2年生にも広げる予定。
- ・上峰町でも小学校3年生から中学校3年生までセブ島と繋いで現地の方と英会話を行う授業を10コマ程度、導入している。授業は楽しく行われているが、今回の結果に繋がっていない。

- ・嬉野市では英語のシャワーを浴びることができるよう4年計画でオンライン授業の充実を図っていく予定としている。
- ・江北町では「海外子ども交流団」としてオーストラリアへ14人を訪問させるなどして、英語教育の充実を図っている。
- ・小学校でも外国語教育が教科化された中で、小中学校の教員が相互の指導方法等、内容等について情報共有を行う必要がある。
- ・英語検定への補助を行っているが、今回の結果に結びついていないなども意見も多数あった。
- ・全国学力学習状況調査で国がどういう学力をつけようとしているか、きちんと把握して、それに合わせた試験問題を学校でも作成するなどすることも必要ではないか。
- ・学校でのデジタル教材の活用などを進めて、ネイティブが話す英語の速さに慣れさせることも必要である。教室の先生が生徒にわかるように話す速度に慣れてしまっていることも要因かもしれない。
- ・英語はすべての学校にデジタル教科書が導入されているが、十分な活用がなされていないのではないか。
- ・せっかく佐賀県で開発した無料アプリ、SAGA eスタディがあるので活用を促してほしい。

【議題② 不登校児童生徒の指導要録上の出欠の取扱いについて】

不登校児童生徒の中には、学校外の施設において相談・指導を受けている者もあり、このような児童生徒の努力を学校として評価し支援するため、一定の要件を満たす場合にこれらの施設において相談・指導を受けた日数を指導要録上出席扱いとすることができる。

また、不登校であることから学習の遅れなどが生じ、学校復帰や中学校卒業後の進路選択の妨げになっている場合があるが、一定の要件を満たした上で、自宅においてICT等を活用した学習活動を行った場合、校長は、指導要録上の出席扱いとし、その成果を評価に反映できる。

これらの制度について、不登校児童生徒の保護者等に十分な周知が必要である。また、各学校においては、一定の要件を満たせば、指導要録上の出席として認めていい。

【県教育委員会からの提案】

- ・ICTの活用だけでなく、紙類、ファックスなどの活用も可である。
- ・県立中学校では、4中学校でICTの活用を行っている。また、配信支援員等も活用してオンライン授業の配信なども行って効果を上げている。

【主な意見等】

- ・プリント配布だけでいいのか、どの程度で出席扱いとするかなど、判断が難しい部分がある。
- ・県立のように配信支援員がいないと授業配信を常にライブで行うのは難しい。
- ・社会的自立を見据えて、ある程度、出席扱いにすることを検討したい。

【議題③ 熱中症対策について】

近年、全国的に体温を超えるような危険な暑さとなる日が多くなってきており、令和3年度からは「熱中症警戒アラート」が全国で運用される等、熱中症対策等の必要性が高まっている。

学校においても、登下校を含む学校生活・部活動等あらゆる場面で熱中症に対する対応が必須となっている。

各市町教育委員会におかれては、学校における熱中症対策等に対してしっかりと取り組んでおられると思われるが、改めて、それぞれの教育委員会で取り組んでおられる熱中症対策の事例やヒヤリハット等について情報交換を行い、今後の熱中症対策や事故防止等の参考になればと思っている。

- ◆参考 全国の学校管理下における熱中症の発生件数については、令和4年度は3,142件の事故が発生し、前年(2,562件)から580件増加。佐賀県の学校管理下における熱中症の発生件数(発生届出分のみ)については、令和3年度21件、令和4年度9件となっており、今年度は現時点で5件となっている。

【主な意見等】

- ・県から様々な通知が出ているが、伊万里市ではそれらをまとめてマニュアル化した。
- ・部活動、体育の授業など指針に従って中止とするようにしている。
- ・練習は中止としたいが、実際、試合は中止レベルの場合でも続行されるので判断が難しい。
- ・社会体育の団体へも周知が必要である。

- ・実際に熱中症で搬送される児童生徒の場合、朝食を抜いている場合などで発症することが多いため、食事をきちんと食べることについても指導が必要である。

2. 東部教育事務所管内教育長会 令和5年9月19日(火) 17:00～リモート会議

(1) 不祥事防止について・・・ヒヤリハットを生かす！

①個人情報の紛失

○市町教育委員会及び各学校のルール「再確認」と「徹底」

- ・状況把握（個人情報の持ち出し状況、記録媒体の使用状況等）
- ・ルールの徹底（私用記録体の使用禁止、持ち出しの管理等）
- ・利便性よりも安全性を優先する。

【県教委から市町教育委員会にお願いしたいこと】

○県内の学校で個人情報が入った私用の記録媒体(SDカード等)の紛失などないように指導を。

○各市町のルール、

- ・私物の記録媒体を使用してはいけない。
- ・個人情報は校務系サーバーに保存する。
- ・個人情報を原則、持ち出してはいけない。

※特別に持ち出す場合は、必ず管理職に承諾を受けないとはいけません。

・市町のルールが徹底されているかの確認（状況把握）

- ・ルールの徹底（個人情報を持ち出さない。等）

※必要に応じてルールの見直し（ルールの再点検）

- ・「利便性よりも安全性を優先する」など情報セキュリティへの意識の向上を実施してほしい。

○また、重大な個人情報を扱っているという意識を全職員が強く持つために、成績処理等が多い9月を「情報セキュリティ強化月間」とするなど、重点化した指導をしてほしい。

②スピード違反 ・生徒引率中の50km以上のスピードオーバー（生徒引率時のため2段階の加重）

(2) 2地域3地区について

①広域人事推進としての2地域3地区

②管理職等選考受験資格としての2地域3地区

【参考】県小中学校校長会人事部アンケートから

広域人事推進としての2地域3地区への教職員の意識調査 ※校長回答（会員91.8%回答）

(3) 令和6年度教員採用試験合格者数（大学院特例申請合格者を含む、（ ）数字は前年度数）

小学校 178(190) ※うちUJI 9、離島 1

中学校 98(93)

国 13(15) 社 17(14) 数 17(18) 理 9(11) 英 14(13)

音 2(5) 美 3(3) 体 16(10) 技 2(1) 家 3(3)

※うちUJI 理 1 英 1、離島数 1 体 1 高等学校 34 (32)

特別支援学校 39 (37) 養護教諭 10 (13) 栄養教諭 0 (1) 合計 359 (366)

(4) 管理職選考

- ・校長・副校長 2次10月中旬 ・教頭・主幹教諭 2次10月初旬 ・指導教諭 2次10月下旬
- ・校長・副校長・教頭・主幹教諭 3次12月下旬
- ・統括事務長、事務長 2次11月中旬 ・統括事務長、事務長 3次1月上旬

(5) SAGA2024 開閉会式を盛り上げる「つなぎ役(仮)」への参加について

①目的

SAGA2024 開閉会式でパフォーマーと観客のつなぎ役として児童生徒の参加で盛り上げるため

②取組の内容

活動内容

- ・観客声からスポーツらしい楽しい応援で、全国各地から集まるアスリートなどの入・退場時に、声援を送る。

- ・ これまでの開催県とは違う、エンタメ性の高い入退場スタイルや会場の演出に合わせて手拍子や簡単な動きを積極的に行う。

活動場面

- ・ 特に盛り上げてもらいたいシーンについて、3～4か所を想定。
- ・ 他のシーンでもアスリート等に対して自由にエールを送ってもらう。

※ ただし、式典中に発声等ができないシーンもあり

席配置

- ・ 会場全体に分散させて配置することを検討中。
- ・ 学校または学級単位など少数集団で配置することを想定。

③期日、活動時間、活動場所

- ・ 国民スポーツ大会 総合開会式 令和6年10月5日(土) 10時00分～15時45分
- ・ 国民スポーツ大会 総合閉会式 令和6年10月15日(火) 12時00分～15時30分
- ・ 全国障害者スポーツ大会 開会式 令和6年10月26日(土) 7時30分～11時30分

④募集対象、人数等

- ・ 県内全域の小中学校の学校単位、学年単位で応募可能
- ・ 上限2500名程度を想定
- ・ 今年12月までに参加校決定、1～2月に日程調整、来年5月に説明会、来年6～7月に児童生徒への説明会、9月リハーサル、10月本番

⑤来場手段等

- ・ バス輸送(県実行委員会が準備)

(5) その他

- ・ 離島への異動希望者について
- ・ 9月県議会日程 開会：13日 一般質問：20～22日
常任委員会：27～28日
- ・ 教育委員会佐賀県連絡協議会(県地連)
11月10日(金) 予定 →11月15日(水) 17:30～東部管内教育長会予定
→11月17日(金) 東部管内校長・副校長・統括専務長研修会 予定

3. 基山町議会9月定例会一般質問関係

(1) 中牟田文昭議員 放課後児童クラブの運営状況と課題について

①放課後児童クラブの運営状況を示せ

(令和3～5年度のひまわり教室・コスモス教室定員、登録者数、対応職員数)

②放課後児童クラブ支援員の配置基準を示せ

③運営上の課題は何か示せ

④放課後子供教室を設置し、放課後児童クラブとの一体型の取組を検討したか示せ

⑤放課後児童クラブの今後の運営方針を示せ

(委員) 支援員が児童数に対して少ない。支援員の確保が難しいのか。おやつは以前は手作りを提供したりしていたが、今は、児童も増えており対応が難しいと聞いている。

(教育長) 1支援単位を40人として、人数を見直すことも視野に入れていく。

(指導主事) 児童の多様化により、個々に応じた対応が支援員に求められているので、支援員の負担となってきたのは事実。

(委員) 支援員にも負担が増加しており、支援員増の検討など対応していただくと負担が減る。

(2) 大久保由美子議員 中学校部活動の地域移行について

①部活動の地域移行への背景と概要を示せ

②基山中学校の部活動数と加入率を示せ

③令和3年に、佐賀県のモデルケースとして指定を受けた2年間の地域移行の取組を示せ

④基山中学校の部活動の地域移行へのメリットと課題は何か

(教育長) 国の方向性や町の取組状況等について説明を行った。

(3) 栗野 久明議員 **中山間地域集落の活性化について**

①中山間地域には神社・仏閣があるが、文化の継承が高齢化により難しくなるが、どのように維持していくのか示せ

(4) 大山 勝代議員 **放課後児童クラブの現状と課題について**

①学童保育の所管がこども課から教育学習課に移行した背景と経過について示せ

②国の法制化のもと運用等について改善されてきたが、ひまわり教室・コスモス教室ともに、今後更なる改善点は何があるか

③夏休みのコスモス教室A・Bを2学期以降も継続していく考えはないか

④専用の区画はおおむね児童一人につき1.65平方メートル以上、一教室40人に対し支援員2人以上の基準は満たしているが、それにとどまらず、改善の余地は考えられないか

⑤教室内の騒音緩和のために基山保育園に設置されているような天井へ吸音パネルをつけることは考えられないか。

⑥今後も入所希望が増加すると思われるが、6年生までの対象を当面引き下げる考えはないか

基山町立小中学校等の現況報告

<学校行事関係>

【基山小】

9/4 授業参観

9/5 避難訓練

9/6 防災教室(4年)

9/9 PTA親子美化作業

9/27 R4・5年度佐賀県研究指定校 研究発表会

【若基小】

9/7 授業参観・ひまわり講座(6年)

9/30 PTA親子除草作業

【基山中】

9/13～14 1年生宿泊研修(背振少年自然の家)

9/13～15 2年生職場体験

3年生修学旅行(広島・松山)

9/30 子ども議会

【3校共通】

9/22 基山町教育委員会・PTA意見交換会

<生徒指導・問題行動>

指導主事より3校の状況についてそれぞれ報告

<まいる一む>

指導主事から利用状況の報告

議案審議

第15号議案 準要保護児童・生徒の追加認定について

4件 ⇒認定

報告及び協議事項

(1) 遠距離通学者へのコミュニティバス補助制度について（令和5年10月～）

- ① 通学3km以上の児童・・・全額補助（フリーパス券）、バス停・・・小松・基山浄水場・瀧光徳寺
- ② 通学2km以上の児童・・・コミュニティバスでの通学可能（バス利用料金は保護者負担）
※バス 1回50円（子供料金）または1か月フリーパス券1,000円の購入
バス停・・・小原、荒穂神社、不動寺、野口、第7区公民館、長ノ原 等
- ③ ①、②の対象者に該当する可能性がある1, 2, 4, 7区の方にアンケートを実施。
- ④ 特認校利用者については、コミュニティバス（フリーパス券を支給します。）を利用可能。

(委員) 今回対象になっていない児童の保護者からも利用したいとの要望が出てくるのではないかと。スクールバスにならないか。

(教育長) 中山間地域と長野地区周辺を1台で運行するのは、かなり難しいのではないかと考えている。

(委員) スクールバスを出すにしても、利用の際のルールは決める必要がある。

(委員) こういった制度が始まると、利用したいという声が今後、増えるだろう。

(教育長) まずは、10月から始めるコミュニティバスの利用状況等を見ながら、今後の対応を考えていきたい。

(2) PTAとの意見交換会について

(教育長)

- ・鳥栖地区PTAから基山小と基山中が離脱したこともあり、3校で今後、基山町3校でPTA連合会の設立を検討するとの考えが出された。
- ・基山中学校体育館屋根雨漏りを改善してほしいとの意見があった。このことについては、状況調査を行って修繕対応とすること。床の老朽化も問題であるので、建て替えの検討を計画的に進めていくことを説明した。
- ・多様性の中、時代の変化に応じて、中学校の自転車通学用ヘルメットについて、規定をなくす方向であることが話し合われた。

(3) タブレット活用・英検補助に係る小中学生及び教職員アンケートについて

(教育長)

- ・デジタル教科書使用状況、タブレット活用状況のアンケートの実施をすることとした。さらに利用が活発になるよう利用促進を図りたい。

(4) 特別史跡 基肆城跡 管理道路・遊歩道等災害復旧の進捗について

(課長より説明)

1. 被災状況

- ・管理道路

令和5年7月8日～11日 豪雨

(史跡区域内、管理道路の横断排水路越流による道路崩壊)

- ・遊歩道・広場

令和5年7月8日～11日 豪雨（史跡区域内、豪雨影響による遊歩道の崩壊等）

2. 災害復旧の工程（案）について

- ・令和5年度～6年度上期 被災部の測量及び実施設計
- ・令和5年度下期 単独事業による遊歩道等の災害復旧
- ・令和6年度下期 補助事業による管理道路・遊歩道の災害復旧

3. 災害復旧の位置について

4. 基肄城跡保存整備委員会

①第1回 委員会 R 5. 10月24日 (委員及び文化庁担当職員)

②第2回 委員会 R 6. 1月下旬 (")

5. 事業の予算措置について

① 補助事業 (管理道路3箇所、遊歩道8箇所)

② 単独事業 (管理道路1箇所、遊歩道7箇所、広場1箇所)

※今後の詳細調査、測量、設計により補助と単独事業区分を変更する場合もある。

R 5年度

(測量・実施設計→現予算 (管理道路) 5,654千円、12月補正予定 (遊歩道))

(単独：修繕 現予算 7,965千円)

※遊歩道の設計は文化財の特殊性があるため仕様書内容を確認中。

R 5年度 (繰越の場合3月補正) 又はR 6年度予算措置の予定

(工事費の予算措置)

(5) 基肄城跡ハイキングについて

・ 1回目：令和5年11月23日 (勤労感謝の日)

・ 2回目：令和6年3月20日 (春分の日)

受付時間は2回とも午前9時、終了は正午を予定。

基山町役場駐車場よりバスにて「基山 (きざん) 駐車場」へ移動。徒歩で散策。丸林集落センター到着後に再びバスで基山町役場駐車場へ帰る。

(6) 放課後児童クラブについて

・ 放課後児童クラブ内で児童による備品等の破損に対する対応などをきちんとしていきたい。

・ 施設・備品を壊した場合は、児童クラブ支援員ではなく、教育学習課で対応すること。

・ 放課後児童クラブの設備、備品等の破損修繕費等の個人負担に関するお願いについての検討などが必要。

(7) 名義後援について

⇒承認 (3団体)

(8) 8月定例教育委員会会議録の承認について

⇒承認

(9) 当面の行事予定について

1. 3校共通

- 10月 8日(日) 町民体育大会
10日(火) 縣市町教育委員会連合会役員現地研修会

2. 基山小学校

- 10月 3日(火) 通知表渡し 委員会活動
5日(木) 基山中新入生説明会
6日(金) 点字教室4年生、リコーダー講習会3年生
10日(火) 結団式 運動会練習開始
18日(水) 運動会総練習
20日(金) 運動会準備
21日(土) 運動会(午前中開催) ※雨天の場合は翌日に順延
23日(月) 代休
24日(火) かんたん弁当の日、委員会活動

3. 若基小学校

- 10月 3日(火) 通知表渡し 委員会活動
5日(木) 基山中新入生説明会
6日(金) リコーダー講習会3年生
17日(火) 運動会係打ち合わせ
20日(金) 運動会準備
21日(土) 運動会(午前中開催) ※雨天の場合は翌日に順延
23日(月) 代休
24日(火) フッ化物洗口 おにぎり弁当
27日(金) 町探検2年生 9:30~11:40

4. 基山中学校

- 10月 11日(水) 基山町教育委員会学校訪問
17日(火) SAGA テスト3年生 1日目
18日(水) SAGA テスト3年生 2日目
28日(土) 文化発表会
11月 02日(木) 1年生基山(キザン)登山、2年生太宰府自主研修、3年生進路説明会

5. 町・教育委員会・地域関係

- 9月 30日(土) 子ども議会
10月 2日(月) 歴史的風致維持向上計画推進委員会
8日(月) 町民体育大会
14日(土)~15日(日) 県民スポーツ大会
17日(火) 基山町歴史まちづくり協議会
20日(金)~22日(日) SAGA2024 国民スポーツ大会リハーサル大会
21日(土) 基山町立図書館竹あかりナイト
24日(火) 基肆城跡保存整備委員会
27日(金) 縣市町教育長連合会秋季総会・研修会

その他
閉会

次回：令和5年10月23日(月) 10時00分~
会場： 基山町役場 2階 201会議室